

平成28年度 第3回 東松島市復興まちづくり計画市民委員会 【開催概要】

平成28年10月1日(土)13時より、市民委員13名およびアドバイザー企業4社が出席し、平成28年度第3回東松島市復興まちづくり計画市民委員会が開催されました。

今回の委員会は、「東松島市人口ビジョン・総合戦略」や「東松島市復興まちづくり計画」における主要施策について理解を深めるため、市内視察を行いました。

※詳細は、別紙会議記録をご確認ください。

視察先

- ①防災避難施設(市役所本庁舎敷地内)
- ②市営あおい住宅:東矢本駅北地区災害公営住宅
- ③赤井柳の目北地区(スマート防災エコタウン構想事業整備地区)
- ④野蒜地区:震災復興伝承館、宮野森小学校ほか
- ⑤アグリードなるせ:農産物処理加工施設等



①防災避難施設

平時は会議室、車庫等として使用。災害発生時は避難者の受け入れ、炊き出し、支援物資の保管等を行う避難施設。



⑤アグリードなるせ

農地が100ヘクタールを超える大規模な農業法人。米、麦、大豆等の栽培に加え、製粉等の加工処理やバウムクーヘン等の製造、販売までを行う“6次産業化”に積極的に取り組んでいる。



②市営あおい住宅

災害公営住宅(集合住宅)
(写真上)

防災調整地上の空間を活用したソーラーパネル(写真左)



④野蒜地区

委員会当日に仮オープンした震災復興伝承館の内部
(写真上)

建設中の宮野森小学校
(写真右)



③赤井柳の目北地区

(スマート防災エコタウン構想事業整備地区)

太陽光発電、大型蓄電池、バイオディーゼル発電を整備。天気がよければ住宅85戸、緊急病院群、免許センターの電気を賄うことができる。